

能阿弥傳書

天正十五年

のうあみでんしよ

てんしようじゅうごねん

備後国

一乗

法花と云名也

助国

東条住一文字か作二

一 備後国一乗

法花と云名也

助国

東条住一文

正家

尾道正家

尾道正家

貞廣尾道

三原

三原

三原

三原

又

又

又

又

以上

以上

以上

以上

近年

近年

近年

近年

世間

世間

世間

世間

一

一

一

一

一 覚悟ある中心と云うて平次

きなし三原

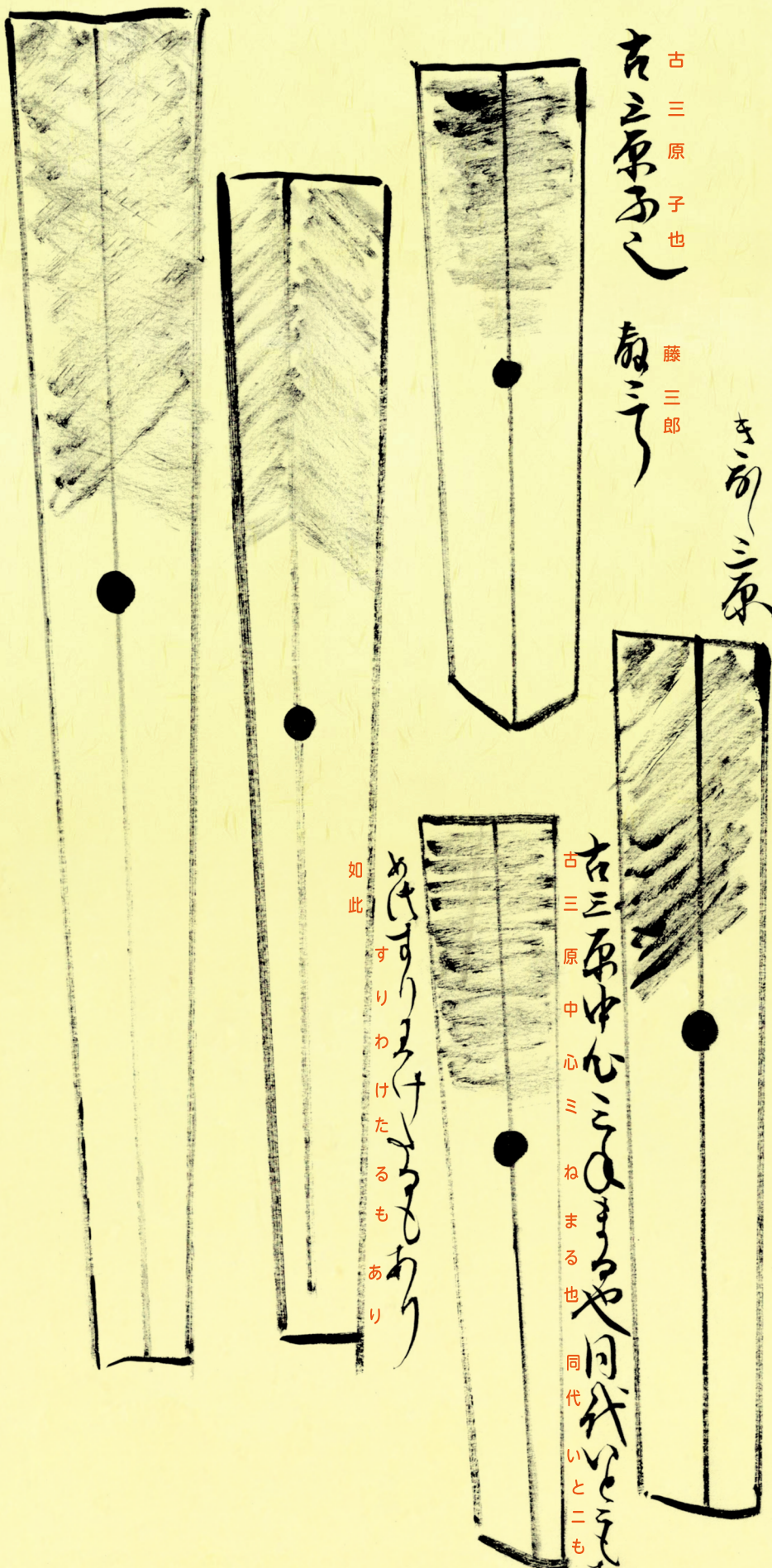
きなし三原

古三原子也

藤三郎

古三原中心ミねまる也 同代いと二もあり

如此 すりわけたるもあり



但し、文明年間の写本と考えられます。

原本は島根県安来市和鋼博物館蔵

令和七年（二〇二五年）七月一日

其阿彌秀文編集